

平成 27 年度事業評価書

(教育委員会分)

事業名	子供美術展事業	担当 G	学校教育グループ
-----	---------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 3 芸術・文化活動の推進					
事業概要	幼稚園児・小学校児童・中学校生徒の造形感覚、創造性を育成するため、絵画等の展示を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
7 賃金		53,900	財源内訳	一般財源		169,772	
8 報償費				特定財源	国庫支出金		
11 需用費		84,192			県支出金		
13 委託料		31,680			使用料・手数料		
					その他		
				町債			
歳出計		169,772		歳入計		169,772	

3. 活動指標

①来場者数

	25年度	26年度	27年度
来場者数	3,660	3,599	3,572

②学校園別展示作品数

学校園名	25年度	26年度	27年度
播磨幼稚園	186	208	212
蓮池幼稚園	196	209	198
播磨西幼稚園	76	86	78
播磨小学校	90	85	80
蓮池小学校	120	120	120
播磨西小学校	60	60	65
播磨南小学校	50	50	55
播磨中学校	74	75	75
播磨南中学校	75	75	75
東はりま特別支援学校	82	97	92
計	1009	1065	1050

4. 成果指標等

指標	指標の名称	来場者数				備考
	指標の値	目標指標	25年度	26年度	27年度	
1	指標の値	3,400	3,660	3,599	3,572	【展示日数】 25年度 5日間 26年度 5日間 27年度 5日間
事業の成果等について		保護者や住民の方々からの美術展開催の関心も高く、来場者数も安定している。25年度からは、県立東はりま特別支援学校小学部・中学部も参加となり、美術展への展示に向けて町内の全学校園が取組むことで、横の連携が強化された。地域住民の方々に、特別支援学校の作品も同時に鑑賞できる機会を設けた効果は大きい。子どもたちの造形感覚・創造性を育成することにつながっている。				

事業名	奨学基金積立事業	担当 G	教育総務グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
総合計画での位置付け	基本目標 5 健全な行政経営による持続可能なまち					
	政策 1 持続可能な行財政運営を進めるまちをつくる					
	施策 1 学校教育の充実					
事業概要	経済的理由により修学が困難な者に対し貸し付ける修学資金を奨学基金として積み立てを行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算						
歳出			歳入			
25	積立金	20,620,000	財源内訳	一般財源	20,620,000	
				特定財源		
				国庫支出金		
				県支出金		
				使用料・手数料		
				その他		
			町債			
歳出計		20,620,000		歳入計	20,620,000	

3. 活動指標

貸付人数等

(単位：人)

		25年度		26年度		27年度	
		貸付人数	うち新規	貸付人数	うち新規	貸付人数	うち新規
高等学校等	国公立	2				1	1
	私立	3	1			1	1
高等専門学校	国公立			1	1	1	
	私立						
専修学校	国公立						
	私立	1		1	1	1	
各種学校							
短期大学		2	1	1			
大学		44	14	50	23	53	11
大学校						1	1
合計		52	16	53	25	58	14

4. 成果指標等

事業の成果等について	経済的理由により修学が困難な者に対し奨学金を貸し付けすることにより、高等学校・大学等への修学に寄与することができた。
------------	--

事業名	小学校就学援助事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	心身ともに健全な児童の育成を図るため、経済的理由により就学が困難な児童に対し、学用品費・給食費等を補助する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
12	役務費	13,739	財源内訳	一般財源		21,197,794	
20	扶助費	21,412,930		特定財源	国庫支出金		228,875
					県支出金		
					使用料・手数料		
					その他		
					町債		
歳出計		21,426,669	歳入計		21,426,669		

3. 活動指標

就学援助支給者（要保護者含む）

(単位：人)

24年度	25年度	26年度	27年度
311	302	327	324

就学援助率

(単位：%)

24年度	25年度	26年度	27年度
15.8	15.4	17.0	16.7

4. 成果指標等

事業の成果等について	経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して教育に係る費用の一部を援助することで、教育の機会均等と円滑な実施など子どもの貧困対策に寄与できた。
------------	---

事業名	中学校就学援助事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	心身ともに健全な生徒の育成を図るため、経済的理由により就学が困難な生徒に対し、学用品費・修学旅行費等を補助する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
12	役務費	7,839	財源内訳	一般財源		16,552,518	
20	扶助費	16,574,621		特定財源	国庫支出金		29,942
					県支出金		
					使用料・手数料		
					その他		
					町債		
歳出計		16,582,460		歳入計		16,582,460	

3. 活動指標

就学援助支給者（要保護者含む）

(単位：人)

24年度	25年度	26年度	27年度
176	176	181	179

就学援助率

(単位：%)

24年度	25年度	26年度	27年度
17.4	17.1	17.4	17.8

4. 成果指標等

事業の成果等について	経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して教育に係る費用の一部を援助することで、教育の機会均等と円滑な実施など子どもの貧困対策に寄与できた。
------------	---

事業名	小学校英語活動推進事業	担当 G	学校教育グループ
-----	-------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	国際人として必要な基礎的資質を養うため、小学校3・4年生は、「総合的な学習の時間」を、5・6年生は、「外国語活動の時間」を使い、週1回外国人講師による外国語活動を行う					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算			
歳出		歳入	
13 委託料	9,180,000	一般財源	9,180,000
		財源内訳	特定財源
			国庫支出金
			県支出金
			使用料・手数料
		町債	
歳出計	9,180,000	歳入計	9,180,000

3. 活動指標

① 1週間あたりの授業時数

	25年度	26年度	27年度
播磨小学校	12時間	11時間	11時間
蓮池小学校	16時間	16時間	16時間
播磨西小学校	8時間	8時間	8時間
播磨南小学校	6時間	6時間	7時間

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>国際理解教育の視点からも、外国人ALTが終日勤務することで、学校生活全般を通じて関わりが持てることは、有効であった。また、年を経るにつれ児童や教師の取り組みに積極性が出てきた。また、小学校3年生～6年生のみではなく、小学校1・2年生や幼稚園にも取り入れ外国語に触れることで、子ども達に国際的な感覚を養うことができた。</p> <p>小学校に外国語活動が導入され、教育改革のなかで英語力の向上が重視されている。また、国際化する世界で活躍する日本人の育成の観点や英語力向上に対する社会からの要請もあり、今後ますます重要になる事業である。特に、幼稚園5歳児や小学校1年生から4年生の国際理解教育は、外国語を学ぶ上で基本的な体験になるため継続したい。</p>
------------	--

事業名	小学校情報教育運営事業	担当 G	学校教育グループ
-----	-------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	小学校教育にコンピューターネットワークを導入し、情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しみ、情報発信や知的情報資源へのアクセスなどを児童が積極的に活用していく実践教育を継続的に実施する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
1 1	需用費	94,344	財源内訳	一般財源		1,278,738	
1 2	役員費	735,114		特定財源	国庫支出金		
1 3	委託料				県支出金		
1 8	備品購入費	449,280		使用料・手数料			
				その他			
			町債				
歳出計		1,278,738	歳入計		1,278,738		

3. 活動指標

①情報教育授業時数

	25年度	26年度	27年度
播磨小学校	420時間	420時間	385時間
蓮池小学校	580時間	580時間	580時間
播磨西小学校	280時間	275時間	280時間
播磨南小学校	290時間	310時間	310時間

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校での情報教育が進み、教員のICT技術も向上し、デジタルコンテンツや教材ソフトを効果的に活用した教科学習や総合的な学習ができており、基礎学力の定着、学習意欲の喚起につながっている。さらに、大型ディスプレイ、実物投影機、電子黒板、デジタル教科書を活用した授業が広く展開されるようになった。また、ICTを活用する基礎的な技術だけでなく、インターネットにおける情報モラル等についても指導することができた。
------------	--

事業名	中学校情報教育運営事業	担当 G	学校教育グループ
-----	-------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	<p>新しい学習指導要領において、今後の我が国の経済発展の牽引力となる情報化を促進するため子供たちの情報リテラシーの基礎的能力・資質を育成するのが重要であるとされている。</p> <p>中学校教育においても知的情報源へのアクセスなど積極的に実践教育を行う。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
1 1	需用費		財源内訳	一般財源		3,129,511	
1 2	役務費	410,827		特定	国庫支出金		
1 4	使用料及び賃借料	2,490,264		財	県支出金		
1 8	備品購入費	228,420		源	使用料・手数料		
				町	その他		
				債			
歳出計		3,129,511		歳入計		3,129,511	

3. 活動指標

①情報教育授業時数

	25年度	26年度	27年度
播磨中学校	510時間	510時間	510時間
播磨南中学校	420時間	420時間	420時間

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>学校での情報教育が進み、教員のICT技術も向上し、教科学習も充実してきた。新学習指導要領への移行で、総合的な学習の時間の減少もあるが、各教科での実物投影機、大型ディスプレイ等ICT活用が進んだ。平成27年9月には、町内小中学校のパソコンネットワーク整備事業により、教育委員会内にデータセンターを構築するとともに、校務用支援システムの構築、校内LANの再整備を行った。今後も国のICT戦略に注視しながら、教育の情報化を推進していく必要がある。またそのための予算化をする必要がある。そして、各教科でのPC教室の使用や電子黒板、50インチデジタルTVなどの機器を活用した授業づくりを推進するとともに、ICTを活用する基礎的な技術だけでなく、インターネットにおける情報モラル、情報セキュリティについても指導を充実させたい。</p>
------------	--

事業名	小学校体験活動事業	担当 G	学校教育グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	3年生では自然に触れることで命の営みや大切さを学び、5年生では宿泊体験を通して豊かな感性や社会性を育む活動を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
9 旅費			財源内訳	一般財源		4,400,879	
13 委託料		7,384,879		特定財源	国庫支出金		
					県支出金		2,984,000
					使用料・手数料		
					その他		
					町債		
歳出計		7,384,879		歳入計		7,384,879	

3. 活動指標

①自然学校推進、環境体験事業

	25年度	26年度	27年度
参加者数	639人	597人	661人

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>小学校では、3年生で環境体験学習、5年生で自然学校を実施している。自然学校では、自然体験、集団活動をすることによって、豊かな心やたくましく生き抜く心が育っている。また、環境体験活動では、水辺での体験活動など自然にふれあうなかで、命の大切さや命のつながりを実感させるとともに、美しさに感動する豊かな心をはぐくむことができた。</p> <p>今後は、各学校の児童の実態に応じて、工夫改善し、より有意義な活動内容をしていくことが大切である。</p>
------------	--

事業名	「トライやる・ウィーク」事業	担当 G	学校教育グループ
-----	----------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2 学校教育の充実					
事業概要	自己を見つめ、自分の生き方を考え、心豊かにたくましく生きる力を育むため、中学2年生全員を対象に、1週間の体験活動を実施する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算				
歳出		歳入		
13 委託料	1,992,672	一般財源	492,672	
		財源内訳	国庫支出金	
			県支出金	1,500,000
			使用料・手数料	
			その他	
		町債		
歳出計	1,992,672	歳入計	1,992,672	

3. 活動指標

① トライやる・ウィーク

	25年度	26年度	27年度
参加者	323人	337人	371人
協力事業所数	98事業所	113事業所	113事業所

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>中学校では、2年生の生徒全員を対象にトライやる・ウィークを実施している。</p> <p>子どもたちの豊かな人間性や社会性を育むために、発達段階に応じて自然体験やボランティア活動などの社会体験活動を行うことは、大変重要である。トライやる・ウィークにおける、子どもたちが、自ら学び、考え、体得する体験活動は、子どもに対して、正しい職業観、勤労観を育むためにも有効である。今後もトライやる・ウィークの啓発や新規事業所の開拓も引き続き進め、トライやる・ウィークの意義を再確認し、充実を図りたい。</p>
------------	--

事業名	幼稚園保健衛生事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 1 幼児教育の充実					
事業概要	園児及び教職員を対象に学校保健法に基づく健康診断を実施し、健康の保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
8	報償費	2,815,104	財源内訳	一般財源		4,065,243	
1 1	需用費	159,547		特定財源	国庫支出金		
1 3	委託料	1,032,143			県支出金		
1 4	使用料及び賃借料	29,613		使用料・手数料			
1 9	負担金及び交付金	28,836		その他			
				町債			
歳出計		4,065,243	歳入計		4,065,243		

3. 活動指標

①幼稚園保健衛生事業

(単位：人)

		25年度	26年度	27年度
腎臓検診	1次検尿	456	501	492
	2次検尿	55	53	37
糖尿病検診	1次検診	456	501	492
	2次検診	0	0	0
ぎょう虫卵検診		460	501	492

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校保健安全法の規定に基づく健康診断の検査を実施したことにより、園児及び教職員の健康保持及び増進が図られた。また、早期発見による健康管理ができた。
------------	---

事業名	小学校保健衛生事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	児童及び教職員を対象に学校保健法に基づく健康診断を実施し、健康の保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
8	報償費	6,613,448	財源内訳	一般財源		12,213,617	
1 1	需用費	419,864		特定財源	国庫支出金		
1 3	委託料	4,743,333			県支出金		
1 4	使用料及び賃借料	337,694		使用料・手数料			
1 9	負担金補助及び交付金	104,180		その他		4,902	
				町	債		
歳出計		12,218,519	歳入計		12,218,519		

3. 活動指標

①各種検診受診状況

(単位：人)

		25年度	26年度	27年度
胸部結核検診		2	2	0
腎臓検診	1次検尿	1,954	1,922	1,940
	2次検尿	193	202	144
糖尿病検診	1次検診	1,954	1,922	1,940
	2次検診	0	1	2
ぎょう虫卵検診		936	963	1,012
心臓検診	1次検診	694	718	635
	2次検診	380	385	362
	精密検診	25	27	20
脊柱側弯症検診	1次検診	310	321	329
	2次検診	16	16	13

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校保健安全法の規定に基づく健康診断の検査を実施したことにより、児童及び教職員の健康保持及び増進が図られた。
------------	--

事業名	中学校保健衛生事業	担当 G	教育総務グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	生徒及び教職員を対象に学校保健法に基づく健康診断を実施し、健康の保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算						
歳出			歳入			
8	報償費	3,324,756	財源内訳	一般財源		6,269,138
1 1	需用費	212,215		特定	国庫支出金	
1 3	委託料	2,551,671		財	県支出金	
1 4	使用料及び賃借料	167,162		源	使用料・手数料	
1 9	負担金及び交付金	28,040		町	その他	14,706
					債	
歳出計		6,283,844	歳入計		6,283,844	

3. 活動指標

各種検診受診状況

(単位：人)

		25年度	26年度	27年度
胸部結核検診		1	0	0
腎臓検診	1次検尿	1,021	1,034	997
	2次検尿	100	129	100
糖尿病検診	1次検診	1,021	1,034	997
	2次検診	1	0	1
心臓検診	1次検診	353	386	305
	2次検診	351	383	302
	精密検診	17	14	13

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校保健安全法の規定に基づく健康診断の検査を実施したことにより、生徒及び教職員の健康保持及び増進が図られた。
------------	--

事業名	小学校給食事業	担当 G	教育総務グループ
-----	---------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	全小学校の児童に対し、単独校調理方式で完全給食を実施し、食事についての正しい理解と食事を通じて好ましい人間関係を育成するとともに、児童の健康保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
9 旅費		6,080	財源内訳	一般財源		10,496,433	
11 需用費		3,182,551		特定財源	国庫支出金		
12 役務費		67,392			県支出金		
13 委託料		992,865			使用料・手数料		
18 備品購入費		6,207,840			その他		
19 負担金補助及び交付金		39,705					
				町債			
歳出計		10,496,433	歳入計		10,496,433		

②給食調理員職員数

	25年度	26年度	27年度
正職員数	9人	9人	9人
嘱託職員	0人	0人	1人
パート	18人	17人	17人

③給食調理員（正職員）給与費

	25年度	26年度	27年度
2 給料	31,388,862円	34,330,200円	34,863,000円
3 職員手当等	12,240,145円	13,877,895円	14,698,170円
4 共済費	10,642,984円	10,974,280円	10,936,295円
計	54,271,991円	59,182,375円	60,497,465円

3. 活動指標

①小学校給食

	25年度	26年度	27年度
小学校給食実施日数	188日	192日	190日

4. 成果指標等

事業の成果等について	町立の4小学校の児童に対し、単独調理方式による完全給食を実施し、健康の保持及び増進を図ることができた。
------------	---

事業名	中学校給食事業	担当 G	教育総務グループ
-----	---------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	中学校の全生徒に対し、調理配送業務委託方式で完全給食を実施し、健康の保持増進を図るとともに、望ましい食習慣を養い、食の自己管理能力を身につけさせる。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度支出済額							
歳出			歳入				
9	旅費	87,520	財源内訳	一般財源		55,907,048	
11	需用費	107,826		特定財源	国庫支出金		
12	役員費	24,350			県支出金		
13	委託料	55,325,922			使用料・手数料		
18	備品購入費	356,400			その他		
19	負担金補助及び交付金	5,030			町債		
歳出計		55,907,048			歳入計		55,907,048

3. 活動指標

給食実施日数			25年度	26年度	27年度	
			播磨中学校	1年生	149日	152日
			2年生	152日	154日	151日
			3年生	135日	138日	134日
	播磨南中学校	1年生	152日	154日	150日	
		2年生	153日	155日	152日	
		3年生	136日	138日	135日	

4. 成果指標等

事業の成果等について	平成23年1月から開始した給食も5年が経過し、委託業者による調理・配送業務や中学校の現場における配膳・喫食・後片付け等の中学校給食は定着しスムーズに運営できた。平成28年3月31日に契約期間が満了となり受託事業者の選定について、プロポーザル方式で公募したところこれまでと同じ業者が受託事業者を選定された。十分な経験があり、今後も安定した給食事業の運営に努める。また、中学校給食事業は、なくてはならない重要な事業であり、委託事業者、教職員の協力により、より一層食育の充実が図られた。
------------	--

事業名	交通安全街頭指導事業	担当 G	教育総務グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標 2 やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち					
	政策 2 安全・安心対策の充実したまちをつくる					
	施策 1 交通安全対策の充実					
事業概要	通学路における危険箇所街頭指導員を配置することにより、児童等の登下校時における交通安全の確保を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算					
歳出			歳入		
1	報酬	12,419,900	財源内訳	一般財源	12,626,525
11	需用費	206,625		特定財源	
				国庫支出金	
				県支出金	
				使用料・手数料	
				その他	
			町債		
歳出計		12,626,525	歳入計		12,626,525

3. 活動指標

①校区別街頭指導員数

	25年度	26年度	27年度
播磨小学校区	7人	7人	5人
蓮池小学校区	5人	5人	5人
播磨西小学校区	2人	2人	3人
播磨南小学校区	4人	4人	5人
合計	18人	18人	18人

②街頭指導日数

	25年度	26年度	27年度
活動日数	200日	203日	198日

4. 成果指標等

事業の成果等について	通学路交通安全プログラムを実施することで、各学校から危険個所の報告について、安全推進会議による合同点検、対策を実施し、関係機関が連携して通学路の安全確保に努めた。 対策におけるソフト事業として交通安全街頭指導員を配置することで、ハード面の対策ができない個所における交通安全の確保が図られた。また、日々の「あいさつ」の励行や見守り活動の実施で、地域全体への防犯、交通安全意識の向上にも寄与している。
------------	---

事業名	読書活動推進事業	担当 G	学校教育グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	豊かな感性の涵養と読む力を育成するため、蔵書の充実を図るとともに蔵書のデータベース化、検索機能の業務委託を行い、学校図書館の活性化を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
1 1	需用費	119,002	財源内訳	一般財源		4,241,977	
1 3	委託料	324,000		特定財源	国庫支出金		
1 8	備品購入費	3,798,975			県支出金		
				町債	使用料・手数料		
					その他		
				歳入計		4,241,977	
歳出計		4,241,977					

3. 活動指標

①蔵書数

	25年度	26年度	27年度
播磨小学校	8,845冊	9,135冊	9,381冊
蓮池小学校	8,802冊	8,950冊	9,215冊
播磨西小学校	6,741冊	7,028冊	7,438冊
播磨南小学校	7,499冊	7,816冊	8,121冊
播磨中学校	8,484冊	8,610冊	7,976冊
播磨南中学校	8,737冊	8,782冊	8,858冊

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>分析データによる計画的な図書の購入ができています。町立図書館やTRC図書館アドバイザーとの連携体制もできており、購入本選書に関する助言を活用できています。</p> <p>ブックキャラバンを活用しており、各学年の教諭及び各教科担当教諭が、必要と考える本を選ぶことができています。また、生徒自身で自分の読みたい本を選び購入できたことが、読書に対する意欲、興味・関心を高めることにつながっている。</p> <p>より有効な図書室活用を推進するために、傷みの激しい本や学習指導要領の内容に合致しない本等は、学校図書館図書廃棄基準に基づき、計画的な廃棄処分にも取り組んでいる。</p> <p>図書室から廃棄とした図書は、本の状態により、学級文庫として活用している。</p>
------------	--

事業名	教育研究指導事業	担当 G	学校教育グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	研修会・研究会等を実施し、教職員の資質の向上を図るとともに、児童生徒の学習指導、生徒指導に役立てる。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
7	賃金	96,000	財源内訳	一般財源		1,301,450	
8	報償費	942,479		特定財源	国庫支出金		
9	旅費	67,460			県支出金		
1 1	需用費	127,200			使用料・手数料		
1 2	役務費	26,460			その他		
1 3	委託料			町債			
1 9	負担金補助及び交付金	41,851					
歳出計		1,301,450		歳入計		1,301,450	

3. 活動指標

①教職員研修講座受講者数

	25年度	26年度	27年度
教育機器利用研修講座	55名	67名	378名
生徒指導研修講座	62名	183名	173名
幼児教育研修講座	35名	30名	41名
中堅職員研修講座	36名	16名	18名
若年教職員研修	28名	20名	56名
教科研修講座	715名	497名	687名
特別支援教育講座	110名	204名	283名
一般教育講座	236名	227名	371名

4. 成果指標等

事業の成果等について	各学校において、日常的な職務を通して、OJTを活用し、教職員の中で同僚性と協働性を育て高め、組織として課題解決にあたることのできる学校風土が醸成されてきた。今後も、播磨町教育振興基本計画や学校園教育充実計画に基づき、特に今日的な課題であるいじめやICT関連などの効果的な研修を実施し教職員の資質・能力の向上を図る。
------------	---

事業名	特別支援教育総合推進事業	担当 G	学校教育グループ
-----	--------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2 学校教育の充実					
事業概要	<p>特別支援教育は、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導や必要な支援を行うものである。</p> <p>特別支援学級における児童生徒の障害の重複化・多様化や、通常学級の中で、発達障害により学習や生活の面で特別な教育的支援を必要としている児童生徒に対して適切な指導及び必要な支援を行うことなどが、今日的な課題である。</p> <p>このような状況の下、すべての障害のある幼児児童生徒に対して、自立と社会参加に向けた指導・支援の充実・改善を図るための実践研究を実施し、その成果を普及するなど、特別支援教育の体制整備を推進する。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算					
歳出			歳入		
8	報償費		財源内訳	一般財源	105,132
9	旅費			特定財源	
11	需用費	105,132		国庫支出金	
				県支出金	
				使用料・手数料	
			町債		
	歳出計	105,132		歳入計	105,132

3. 活動指標

巡回相談、関係機関等との連携状況

	25年度	26年度	27年度
就学サポート委員会の開催回数	2回	2回	2回
教育委員会が主体となって実施した相談回数	35回	85回	75回
専門機関に依頼あるいは連携して実施した相談回数	80回	40回	46回
特別支援教育コーディネーターネットワーク会議の回数	7回	7回	7回

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>学校園と各関係機関とのネットワークが構築され、共通理解を図る機会が定着し、縦横の連携の充実につながっている。課題であった保育園との連携も強化され、就学に関して保幼小の連携体制等が整ってきた。また、縦横の連携を活用することにより、共通理解のもと各校園でより適切な支援を考える機会となり、職員の意識改革・指導力や支援方法向上に役立てることにつながった。また、関係機関の協力のもと、早期からの教育相談を実施することにより、より適切な就学指導につなげることができた。</p> <p>県立東はりま特別支援学校による相談は、校内体制事情により回数が減ったが、教育委員会が町内各機関と連携をとり、教育相談・訪問相談等を実施した。それぞれの校区ごとに引き継ぎ会（ネットワーク会議）を実施することで、入学前から園児・児童の様子がわかり、小中学校とも4月当初から教育支援を開始できる体制づくりに役立っている。</p> <p>インクルーシブ教育システム構築を基盤に、幼児児童生徒の実態把握に基づき、より適切な指導・支援法を確立させるためにも、さらなる研修の機会を設けることが必要である。</p> <p>また、幼児児童生徒の支援を行うとともに、親支援も必要であり、啓発資料の作成・配布することで情報提供を行っている。</p>
------------	---

事業名	青少年健全育成事業	担当 G	学校教育グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 3 青少年の健全育成					
事業概要	青少年の健全な育成のため、少年補導委員の委嘱、青少年育成推進委員会への補助を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
8	報償費	260,000	財源内訳	一般財源		401,081	
1 1	需用費	38,081		特定財源	国庫支出金		
1 2	役務費	7,000			県支出金		
1 9	負担金補助及び交付金	96,000			使用料・手数料		
					その他		
			町	債			
歳出計		401,081	歳入計		401,081		

3. 活動指標

①少年補導委員会活動状況

	25年度	26年度	27年度
街頭補導回数	20日	20日	20日

②中学校区青少年育成推進委員会活動状況

	25年度	26年度	27年度
推進委員会	6	4	4
企画委員会	6	4	4
小委員会	6	4	6
街頭補導	8	8	8

4. 成果指標等

事業の成果等について	播磨町少年補導委員会・中学校区青少年推進委員会においては、町内幼小中高をはじめ関係諸機関との連携を図りながら、町内巡回補導（コンビニ、公園等町内全域 58 か所）等、自主的・積極的な活動が展開されている。学校内外において、近隣中学校との交友関係のある生徒による問題行動の事案は起きてはいるが、全体として、問題行動件数も減少傾向にある。
------------	---

事業名	青少年育成事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	---------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策3 青少年の健全育成					
事業概要	青少年の健全育成を図るため、青少年問題協議会の開催や子ども会育成連絡協議会等の青少年団体の育成・支援、青少年健全育成の啓発活動等を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
1	報酬	136,000	財源内訳	一般財源		1,418,541	
8	報償費	51,000		特定財源	国庫支出金		
11	需用費	110,831			県支出金		
12	役務費	6,640		使用料・手数料			
13	委託料	2,400		その他			
19	負担金補助及び交付金	1,111,670		町債			
歳出計		1,418,541		歳入計		1,418,541	

3. 活動指標

①青少年問題協議会

項目	25年度	26年度	27年度
開催回数	2回	2回	2回
委員数	20人	20人	20人

②子ども会育成連絡協議会

項目	25年度	26年度	27年度
子ども会加入者数	1,363人	1,259人	1,229人
単位子ども会数	30	27	26

4. 成果指標等

事業の成果等について	「あいさつ運動をひろめよう」、「親子、ファミリーで地域活動に参加しよう」、「青少年を地域で見守り、育てよう」をテーマに、学校、地域、家庭が連携し、青少年の健全育成に取り組むことができた。
------------	---

事業名	学校園・家庭・地域の連携協力推進事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	--------------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 3 青少年の健全育成					
事業概要	地域住民や豊富な社会経験を持つ外部人材の協力を得て、学校支援地域本部、放課後子ども教室、家庭教育支援などの学校・家庭・地域の連携による様々な取組を推進し、社会全体の教育力の向上及び地域の活性化を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
1	報酬	195,500	財源内訳	一般財源		923,780	
8	報償費	431,520		特定財源	国庫支出金		
9	旅費	8,060			県支出金		278,000
11	需用費	87,452		使用料・手数料			
12	役務費	229,248		その他			
19	負担金補助及び交付金	250,000		町債			
歳出計		1,201,780		歳入計		1,201,780	

3. 活動指標

「学校支援ボランティア」の参加者数

	25年度	26年度	27年度
参加者数	243人	337人	255人

「放課後子ども教室」のボランティア参加者数

	25年度	26年度	27年度
ボランティア参加者数	26人	30人	17人

4. 成果指標等

指標	指標の名称	参加延べ人数	説明	6校×5人×200日		
	指標の値	目標指標	25年度	26年度	27年度	備考
		6,000人	7,295人	9,594人	9,202	

事業名	家庭教育啓発事業	担当 G	学校教育グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 1 学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 3 青少年の健全育成					
事業概要	家庭や地域の教育力を高め、青少年の健全育成を図るため、保育園児・幼稚園児・小学生及び中学生の保護者を対象に、家庭教育学級の開催や家庭教育啓発資料を発行する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
8	報償費	30,000	財源内訳	一般財源		365,510	
1 1	需用費	335,510		特定財源	国庫支出金		
1 3	委託料				県支出金		
				町債	使用料・手数料		
					その他		
				歳入計		365,510	
歳出計		365,510					

3. 活動指標

①教育講演会

	25年度	26年度	27年度
参加人数	185名	149名	251名

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>家庭の教育力向上を目指した講演会の開催や家庭教育資料の発行により、家庭教育の重要性を啓発している。</p> <p>家庭学習の手引き「子どもたちのかがやく未来のために」一家庭でできること一に関しては、新たに内容の見直しを行い、就学前のページを追加し、小学生児童へ配布活用した。</p> <p>平成25年6月より、啓発資料を活用した記事を広報はりま「家庭教育コラム」欄に毎月掲載し、広く住民の方々に啓発する取り組みを継続している。</p>
------------	--

事業名	公民館管理運営事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 1 生涯学習の充実					
事業概要	住民が主体的に学習し、交流する文化活動等の拠点施設である中央公民館を指定管理者により、適正に管理運営する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算						
歳出			歳入			
1 2	役務費	85,630	財源内訳	一般財源		34,673,369
1 3	委託料	35,642,000		特定	国庫支出金	
1 5	工事請負費	864,000		財	県支出金	
				源	使用料・手数料	1,918,261
				町	その他	
				債		
歳出計		36,591,630		歳入計		36,591,630

3. 活動指標

①公民館利用状況

	25年度	26年度	27年度
利用件数 (件)	6,005	5,621	5,888
利用総数 (人)	121,221	111,919	123,306

4. 成果指標等

事業の成果等について	子どもから高齢者まで、誰もが集い、学べる場として、学習内容の充実や施設の有効活用に努めた。
------------	---

事業名	コミュニティセンター管理運営事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	------------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費
総合計画での位置付け	基本目標 4 つながりをお大切にするまち					
	政策 3 まちづくりに住民が参画できるまちをつくる					
	施策 1 地域活動の活性化・住民参加の推進					
事業概要	住民が主体的に学習し、交流する地域活動等の拠点施設であるコミュニティセンターを指定管理者により、適正に管理運営する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
1 1	需用費	1,670,749	財源内訳	一般財源		47,538,700	
1 2	役務費	192,591		特定財源	国庫支出金		
1 3	委託料	45,138,960			県支出金		
1 9	負担金補助及び交付金	2,790,000		町債	使用料・手数料		2,253,600
					その他		
歳出計		49,792,300	歳入計		49,792,300		

3. 活動指標

①利用者数

	25年度	26年度	27年度
東部コミセン	11,241人	11,423人	11,214人
西部コミセン	20,092人	19,725人	18,963人
野添コミセン	54,662人	50,520人	54,027人
南部コミセン	28,039人	29,629人	27,674人
計	114,034人	111,297人	111,878人

4. 成果指標等

事業の成果等について	それぞれのコミュニティ委員会において、町との連携を図りながら、適正な維持管理を行うとともに、自主的な事業を実施するなど地域活動の拠点として活用されている。
------------	---

事業名	図書館管理運営事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 3 芸術・文化活動の推進					
事業概要	図書館サービスの充実、向上を図り、施設及び設備を適正に維持管理するため、指定管理者により図書館の管理運営を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出				歳入			
1 1	需用費		554,900	財源内訳	一般財源	61,714,915	
1 2	役務費		81,447		特定財源	国庫支出金	
1 3	委託料		60,683,000		県支出金		
1 4	使用料及び賃借料		1,225,568		使用料・手数料		
					その他	830,000	
	歳出計		62,544,915	町債			
					歳入計	61,714,915	

3. 活動指標

① 図書貸出状況

	25年度	26年度	27年度
年間貸出人数	92,331人	91,114人	91,216人
年間貸出冊数	322,885冊	310,935冊	314,595冊

4. 成果指標等

指標 1	指標の名称	一人当たり貸出冊数		説明	貸出冊数÷人口 = 貸出密度 (点)		
	指標の値	目標指標	25年度	26年度	27年度	備考	
		11.5	9.3	8.9	9.1		
指標 2	指標の名称	蔵書数に対する貸出回転率		説明	貸出冊数÷蔵書数 = 蔵書回転率 (倍)		
	指標の値	目標指標	25年度	26年度	27年度	備考	
		3.1	2.51	2.42	2.45		

事業名	郷土資料館管理運営事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	-------------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	資料館費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	郷土の歴史、考古、民俗等に関する調査研究及び資料の収集・展示、知識の普及等に関する事業を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
9	旅費	45,900	財 源 内 訳	一般財源		1,434,925	
1 1	需用費	703,194		特 定 財 源	国庫支出金		
1 2	役務費	156,618			県支出金		
1 3	委託料	170,400			使用料・手数料		
1 4	使用料及び賃借料	196,992			その他		5,370
1 8	備品購入費	142,191					
1 9	負担金補助及び交付金	25,000		町 債			
歳 出 計		1,440,295		歳 入 計		1,440,295	

3. 活動指標

①利用状況

	25年度	26年度	27年度
開館日数	309日	310日	308日
利用者数	60,118人	66,482人	70,237人

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>県立考古博物館や関係機関等と連携を図り、円滑な運営ができた。 町指定文化財である「ガラス板写真(ヒコとパン・リード)」の複製を制作し、常設展示の充実が図れた。</p>
------------	--

事業名	生涯学習推進計画策定事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	--------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 1 生涯学習の充実					
事業概要	生涯学習推進計画は、「基本構想」と「推進計画」で構成され、期間は平成 23 年度から平成 32 年度までの 10 年間となっており、「推進計画」については、5 か年ずつ前期と後期に分けて策定することとなっている。 前期が平成 27 年度で終了することにより、平成 28 年度からの後期の「推進計画」を策定する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算						
歳出			歳入			
1 報酬		110,500	財源内訳	一般財源	743,164	
1 1 需用費		632,664		特定	国庫支出金	
				財	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		
歳出計		743,164		歳入計	743,164	

3. 活動指標

作成部数

	25年度	26年度	27年度
計画書	—	—	500部
ガイドブック	—	—	2,000部

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>播磨町総合計画及び播磨町教育振興基本計画の見直しに合わせ、生涯学習推進計画の見直しを行うことができた。</p> <p>町内施設での活動を紹介したガイドブックにより、生涯学習の機会や場の情報提供を行うことができた。</p>
------------	---

事業名	宮部文庫設置事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 3 芸術・文化活動の推進					
事業概要	宮部一夫氏からの寄付金により、図書館に「宮部文庫」と名付けた特別コーナーを設置する。配架する図書は、平成 35 年度まで 2 年ごとに追加購入し、文庫の魅力を継続させる。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算					
歳出			歳入		
18	備品購入費	399,692	財源内訳	一般財源	399,692
				特定財源	
				国庫支出金	
				県支出金	
				使用料・手数料	
				その他	
			町債		
	歳出計	399,692		歳入計	399,692

3. 活動指標

設置状況

	25年度	26年度	27年度
設置内容	傾斜型木製書架 2台 置型サイン 1台 一般書 628冊 児童書 647冊		一般書 130冊 児童書 210冊

4. 成果指標等

事業の成果等について	新規図書を追加することで宮部文庫の魅力を継続することができた。 また、購入にあわせてスタンプラリーを実施し、宮部文庫を再発信することができた。
------------	--

事業名	文化行事開催事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策3 芸術・文化活動の推進					
事業概要	文化団体の育成支援や美術展、菊花展、文化祭等の開催を支援し、住民の芸術文化への理解と関心を高め、芸術文化活動の推進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算			
歳出		歳入	
1 9 負担金補助及び交付金	1,550,000	一般財源	1,550,000
		特定財源	
		町債	
歳出計	1,550,000	歳入計	1,550,000

3. 活動指標

①美術展出品者数・来館者数

	25年度	26年度	27年度
出品者数	169人	160人	160人
出品点数	169点	160点	160点
来館者数	1,282人	1,208人	1,377人

②菊花展

	25年度	26年度	27年度
出品者数	24人	25人	28人
出品点数	209点	200点	250点

③町民文化祭

	25年度	26年度	27年度
出演団体数	25団体	27団体	22団体
来場者数	850人	750人	750人

4. 成果指標等

事業の成果等について	各実行委員会等が各展覧会や文化祭の企画運営を行い、創意工夫をしながら実施している。
------------	---

事業名	大中遺跡まつり事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	-----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	国指定史跡「大中遺跡」を会場に、全国でも類のない特色ある古代まつりを開催する。特に、「火まつり」としての前夜祭やオポナカムラと友好を深める全国各地からの「使者の行列」を加えた本祭りを充実させ、大中遺跡まつりを盛大に行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算			
歳出		歳入	
1 9 負担金補助及び交付金	5,500,000	一般財源	5,500,000
		財源内訳 町	国庫支出金
			県支出金
			使用料・手数料
			その他
		債	
歳出計	5,500,000	歳入計	5,500,000

3. 活動指標

①参加者数

	25年度	26年度	27年度
協力団体数	27団体	34団体	35団体
参加者数	37,550人	25,550人	35,550人

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>「かがり火コンサート」や「古代行列」「使者の行列」の知名度アップに加え、ご当地キャラ大集合・県内外特産品の販売拡充などにより、町内はもとより広く知られるようになった。</p> <p>また、高校生や大学生などの若い世代の参画をはじめ協力団体の拡充により、出展内容や特設ステージも一層魅力あるものになり、多数の来場者があった。</p>
------------	--

事業名	文化財保護啓発事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	-----------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	愛宕塚古墳をはじめとする文化財の適切な管理を行い、郷土の文化財への保護意識を高める。また、文化財散策マップ等の作成や本荘蓮花寺構居跡の発掘調査を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
9 旅費		88,380	財源内訳	一般財源		1,233,496	
11 需用費		288,876		特定	国庫支出金		
13 委託料		856,240		財	県支出金		
19 負担金補助及び交付金		0		源	使用料・手数料		
				町	その他		
				債			
歳出計		1,233,496		歳入計		1,233,496	

3. 活動指標

①播磨町指定文化財（直近3年間に指定したもの）

区分	名称	数	指定年月日	所在地	所有者（管理者）
考古資料	鏡形土製品 鳥形土製品	各1点	H26.2.12	大中1丁目1-2	町教育委員会 (郷土資料館)
美術工芸品 歴史資料	新聞誌 第一号 新聞誌 第二号 海外新聞 第六号	各1点	H27.2.13	大中1丁目1-2	町教育委員会 (郷土資料館)
歴史資料	イラストレイテッド・ニュース	1点	H28.2.22	大中1丁目1-2	町教育委員会 (郷土資料館)

②指定文化財補助事業

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
名称・員数	古宮獅子舞 獅子頭 1体 ほか	二子住吉神社 クスノキ 1本	—
申請者	古宮連合自治会	二子住吉神社	—
補助内容	新規購入	クスノキ剪定	—
補助金額	200,000円	144,000円	—

4. 成果指標等

事業の成果等について	文化財の適切な管理を行うことで貴重な歴史資産を良好な状態で保存することができた。 本荘蓮花寺構居跡の発掘調査により、堀跡のほか、弥生時代の土器や飯蛸壺等を発見できた。
------------	--

事業名	まちの先覚者顕彰事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	------------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	郷土の先覚者に関わる歴史的文化遺産の保存や資料等の調査・収集及び啓発パンフレット等の作成を行い、住民に広報する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算			
歳出		歳入	
1 9 負担金補助及び交付金	95,000	一般財源	95,000
		財源内訳	国庫支出金
			県支出金
			使用料・手数料
			その他
		町債	
歳出計	95,000	歳入計	95,000

3. 活動指標

①ふるさとの先覚者顕彰会

	25年度	26年度	27年度
会員数	83人	72人	78人

4. 成果指標等

指標1	指標の名称	会員増加数		説明	該当年度会員数—前年度会員数		
	指標の値	目標指標	25年度	26年度	27年度	備考	
		15	14	△11	6		

事業名	特別展開催事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	---------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	資料館費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	<p>大中遺跡をはじめとする文化財、地域の歴史、風土や文化等の中からテーマを選定し、特色ある展覧会を年1回開催する。</p> <p>平成27年度は、別府鉄道に焦点をあて「多木のガッタンと兵庫のローカル線—懐かしの別府鉄道—」をテーマに特別展を開催する。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算					
歳出			歳入		
8	報償費	120,000	財源内訳	一般財源	1,107,966
9	旅費	68,960		特定財源	
11	需用費	905,230		国庫支出金	
12	役務費	13,776		県支出金	
				使用料・手数料	
				その他	
			町債		
歳出計		1,107,966		歳入計	1,107,966

3. 活動指標

①特別展

	25年度	26年度	27年度
開催日数	58日	58日	65日
来館者数	15,625人	16,785人	22,424人
テーマ	ヒコの新聞と錦絵新聞	ジョセフ・ヒコの生涯と新聞史	多木のガッタンと兵庫のローカル線

4. 成果指標等

指標1	指標の名称	1日あたりの入館者数		説明	来館者数／開催日数	
	指標の値	目標指標	25年度	26年度	27年度	備考
		300人	269人	289人	345人	

事業名	親子文化財教室開催事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	-------------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	資料館費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	親子を対象に、古代の織物や染め物、土器や埴輪づくりなど古代体験学習の場を充実させる。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
8	報償費	280,000	財源内訳	一般財源		456,702	
11	需用費	176,702		特定財源	国庫支出金		
					県支出金		
					使用料・手数料		
					その他		
					町債		
歳出計		456,702		歳入計		456,702	

3. 活動指標

①親子文化財教室

	25年度	26年度	27年度
講座数	67回	66回	62回
参加者数	2,155人	2,027人	1,362人

4. 成果指標等

指標 1	指標の名称	1講座あたりの参加者数		説明	参加者数/講座数		
	指標の値	目標指標	25年度	26年度	27年度	備考	
		35人	32人	31人	22人		

事業名	歴史講座開催事業	担当 G	生涯学習 G 資料館
-----	----------	------	------------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	資料館費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4 歴史的・文化資源の保存と活用					
事業概要	住民の興味・関心の高いテーマを中心に郷土の歴史や文化、文化財等に関する知識を提供する。また、特別展と関連した講座を開催することで特別展への理解を深める。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算			
歳出		歳入	
8 報償費	60,000	一般財源	60,000
		財源内訳	特定財源
			国庫支出金
			県支出金
			使用料・手数料
			その他
		町債	
歳出計	60,000	歳入計	60,000

3. 活動指標

①歴史講座

	25年度	26年度	27年度
講座数	5回	6回	4回
受講者数	527人	529人	290人

4. 成果指標等

指標 1	指標の名称	1講座あたりの受講者数		受講者/講座数		
	指標の値	目標指標	25年度	26年度	27年度	備考
		100人	105人	88人	73人	

事業名	体育レクリエーション推進事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	----------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 2 スポーツ活動の推進					
事業概要	スポーツ推進委員会の設置、各種スポーツ・レクリエーション大会や教室の開催及びスポーツ指導者の育成等に努め、スポーツ・レクリエーションの日常化を推進する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
1	報酬	1,173,000	財 源 内 訳	一般財源		10,218,642	
8	報償費	236,000		特 定 財 源	国庫支出金		
9	旅費	88,680			県支出金		
11	需用費	270,540		使用料・手数料			
12	役務費	84,422		その他			
13	委託料	310,000		町債			
19	負担金補助及び交付金	8,056,000					
歳出計		10,218,642		歳入計		10,218,642	

3. 活動指標

①スポーツ推進委員

	25年度	26年度	27年度
委員数	15人	15人	15人
委員会・研修会回数	17回	17回	17回
スポーツ行事等指導運営数	7回	4回	5回

②主なスポーツ行事等の参加者数

項目	25年度	26年度	27年度
健康福祉フェア	12,000人	雨天中止	12,000人
陸上競技記録会	雨天中止	雨天中止	雨天中止
ながなわとび大会	278人	273人	351人
ロードレース大会	1,320人	1,448人	1,467人

4. 成果指標等

事業の成果等について	スポーツ推進委員やスポーツ団体、ボランティアの協力や参画を得て、各種スポーツ・レクリエーション行事等を開催し、住民の健康づくりや仲間づくりが図られている。
------------	---

事業名	学校開放管理運営事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 2 スポーツ活動の推進					
事業概要	小学校と中学校の体育施設を開放し、播磨町在住・在勤者等を対象に住民のふれあいや健康増進、学習の場、子どもの居場所としての活用を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
8	報償費	600,000	財源内訳	一般財源			
11	需用費	75,760		特定財源	国庫支出金		
14	使用料及び賃借料	171,072			県支出金		
16	原材料費	310,262			使用料・手数料		1,157,094
					その他		
			町	債			
歳出計		1,157,094		歳入計		1,157,094	

3. 活動指標

学校体育施設使用状況

学校体育施設		25年度		26年度		27年度	
		使用団体数	開放使用日数	使用団体数	開放使用日数	使用団体数	開放使用日数
播磨小学校	グラウンド	6 団体	186 日	5 団体	218 日	5 団体	187 日
	体育館	11 団体	155 日	19 団体	194 日	15 団体	213 日
蓮池小学校	グラウンド	11 団体	111 日	9 団体	115 日	6 団体	117 日
	体育館	19 団体	307 日	20 団体	297 日	17 団体	299 日
播磨西小学校	グラウンド	4 団体	96 日	7 団体	110 日	4 団体	93 日
	体育館	11 団体	225 日	16 団体	164 日	15 団体	178 日
播磨南小学校	グラウンド	4 団体	101 日	4 団体	106 日	2 団体	153 日
	体育館	14 団体	234 日	20 団体	241 日	23 団体	215 日
播磨中学校	テニスコート	1 団体	98 日	1 団体	96 日	1 団体	93 日
	体育館	3 団体	136 日	3 団体	132 日	4 団体	133 日
	武道場	1 団体	53 日	3 団体	56 日	2 団体	39 日
播磨南中学校	体育館	1 団体	88 日	4 団体	122 日	5 団体	87 日
	武道場	5 団体	306 日	5 団体	239 日	6 団体	232 日

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校施設が、地域住民のスポーツ活動やふれあい活動の場とし利用され、健康づくりや仲間づくりに貢献している。
------------	--

事業名	スポーツ施設管理事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	体育施設費
総合計画での位置付け	基本目標1 豊かな心と人を育むまち					
	政策2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策2 スポーツ活動の推進					
事業概要	総合体育館をはじめとするスポーツ施設を指定管理者により適正に管理運営し、住民のスポーツ・レクリエーション活動の推進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
11	需用費	1,282,932	財源内訳	一般財源		36,482,812	
12	役務費	207,568		特定財源	国庫支出金		
13	委託料	34,980,000			県支出金		
14	使用料及び賃借料	12,312		使用料・手数料			
				その他			
			町債				
歳出計		36,482,812	歳入計		36,482,812		

3. 活動指標

利用人員

(単位：人)

年度	25年度	26年度	27年度
大体育室	47,147	49,217	48,741
中体育室	42,976	42,777	43,542
ミーティング室	3,092	2,842	3,449
トレーニング室	9,408	10,475	13,191
新島球場	20,977	20,001	19,783
浜田球場	16,803	21,629	21,794
望海公園球場	17,816	21,630	16,848
浜田テニスコート	16,346	18,678	18,099
秋ヶ池運動場	29,876	20,007	23,837
はりまシーサイドドーム	46,438	51,894	49,424

4. 成果指標等

指標1	指標の名称	スポーツ施設利用人員		説明	全スポーツ施設の年間利用人員	
	指標の値	目標指標	25年度	26年度	27年度	備考
		285,000人	250,879人	259,150人	258,708人	

事業名	学校プール一般開放管理運営事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	-----------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1 豊かな心と人を育むまち					
	政策 2 学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 2 スポーツ活動の推進					
事業概要	播磨小学校のプールを夏季の水泳施設として、学校教育に支障がない範囲内において一般開放し、その適正な管理運営を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出			歳入				
1 1	需用費	840,609	財源内訳	一般財源		3,160,962	
1 3	委託料	1,543,536		特定財源	国庫支出金		
1 8	備品購入費	1,365,023			県支出金		
				町債	使用料・手数料		588,206
					その他		
	歳出計	3,749,168			歳入計		3,749,168

3. 活動指標

①開放期間と時間

平成27年7月18日～8月16日(30日間)

午前の部 10:00～12:00 午後の部 13:00～15:00 入れ替え制

②使用者数

	25年度	26年度	27年度
一般	—	—	274人
幼児	—	—	144人
小学生	—	—	989人
中学生	—	—	80人
合計	—	—	1,487人

4. 成果指標等

事業の成果等について	平成24年から休止した町民プールの代替として学校プールを開放し、夏季の水泳施設として提供できた。小学生を中心に、幅広い年代の使用があり、校区外からの使用もあった。 一般開放にあたっては、管理業務を専門業者に委託し、安全確保に努めた。
------------	---

事業名	人権教育啓発事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	人権教育費
総合計画での位置付け	基本目標 4 つながり大切にすまち					
	政策 1 人権大切にすまちをつくる					
	施策 1 人権・平和教育の推進					
事業概要	① 部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向け、ふれあいや交流を通して、よりよい人間関係づくりを目指す地域住民の主体的な活動を支援する。 ② いきいきフォーラムの実施、各種資料の作成・貸出・講演会・研修会・交流会など、多彩な実践活動を通じて人権尊重の意識の向上を図る。 ③ 住民の人権啓発活動や交流活動等、主体的な人権尊重の地域づくり事業に要する経費の一部を補助する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算							
歳出				歳入			
1	報酬		1,462,000	財源内訳	一般財源	7,680,942	
8	報償費		1,349,740		特定	国庫支出金	
9	旅費		79,540		財源	県支出金	371,000
11	需用費		2,177,081		財源	使用料・手数料	
12	役務費		26,313		財源	その他	
13	委託料		677,400		町債		
14	使用料及び賃借料		577,800				
18	備品購入費		190,000				
19	負担金補助及び交付金		1,512,068				
歳出計			8,051,942		歳入計	8,051,942	

3. 活動指標

① 「共に生きよう ふれあいのまち」映画会・「心ふれあう 町民のつどい」講演会参加者数（概数）

	25年度	26年度	27年度
映画会（2回上映）	600人	600人	450人
講演会	200人	350人	350人

② コミセンのつどい参加者数

	25年度	26年度	27年度
東部コミセンのつどい	40人	90人	25人
西部コミセンのつどい	30人	31人	40人
野添コミセンのつどい	170人	96人	130人
南部コミセンのつどい	200人	120人	135人

③ 「人権啓発カレンダー」、冊子「人権教育のすすめ」の作成

- ・人権啓発資料編集委員会（7名） 年10回開催
- ・人権啓発カレンダー 例年11月24日に全戸配布
- ・人権教育のすすめ 例年3月24日に全戸配布

4. 成果指標等

事業の成果等について	<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発カレンダーには、住民より募集した人権標語やふれあい写真を掲載し、播磨町独自のものとして、多くの住民に愛用されている。 ・人権教育のすすめは、引き続きテーマを「あなたとであい あなたとふれあい あなたとつながる」とし、人のつながりの大切さをあらためて住民に発信することができた。 ・人権尊重の地域づくり事業は、各自治会独自の取組がみられ、活動自治会も増加している。
------------	--

事業名	人権教育研究事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	----------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	人権教育費
総合計画での位置付け	基本目標 4 つながりをお大切にするまち					
	政策 1 人権をお大切にするまちをつくる					
	施策 1 人権・平和教育の推進					
事業概要	① 人権教育における推進・啓発方法、学習内容、評価等について研究協議する。 ② 播磨町人権教育基本方針の趣旨を達成するための、より効果的な推進方法の工夫、学習内容の系統化、適切な評価を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算					
歳出			歳入		
1	報酬	59,500	財源内訳	一般財源	4,107,095
13	委託料	600,000		特定財源	
19	負担金補助及び交付金	3,447,595		国庫支出金	
				県支出金	
				使用料・手数料	
			町債		
	歳出計	4,107,095		歳入計	4,107,095

3. 活動指標

①「播磨町人権・同和教育研究協議会」総会・研究大会参加者数（概数）

	25年度	26年度	27年度
総会（幹事）	150人	150人	150人
研究大会	500人	500人	500人

②「播磨町人権・同和教育研究協議会」理事会・研修会等の回数

	25年度	26年度	27年度
常任理事会	3回	3回	3回
理事会	3回	3回	3回
理事研修	1回	1回	1回
機関紙発行委員会	4回	4回	4回

※各推進委員会では、年間3～5回程度研修会を実施

③人権教育推進懇談会

- ・人権教育推進懇談会（5名） 年2回開催
- ・人権教育及び啓発のあり方について意見交換

4. 成果指標等

事業の成果等について	兵人教や東人教の動向を踏まえ、播同協が積極的に事業を実施し、「いきいきフォーラム」を支援するなど人権文化があふれるまちづくりを目標に、主体的な運営が行われた。
------------	---

事業名	男女共同参画推進事業	担当 G	生涯学習グループ
-----	------------	------	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	人権教育費
総合計画での位置付け	基本目標 4 つながりをお大切にするまち					
	政策 1 人権をお大切にするまちをつくる					
	施策 1 人権・平和教育の推進					
事業概要	女性の潜在力を活用し、暮らしやすい社会、活力ある社会をつくるため、様々な分野での取組が必要となっている。住民意識の醸成を図るとともに、リーダーの養成など推進体制を整え、具体的な取組へとつなげる。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

27年度決算					
歳出			歳入		
8 報償費		20,000	財源内訳	一般財源	223,687
9 旅費		31,260		特定財源	
11 需用費		172,427		国庫支出金	
				県支出金	
				使用料・手数料	
			町債		
歳出計		223,687		歳入計	223,687

3. 活動指標

①啓発イベント開催状況

	25年度	26年度	27年度
講演会	—	—	1回
セミナー	—	—	1回
女性就労相談会	—	—	5回

4. 成果指標等

事業の成果等について	講演会やセミナー等の開催によって男女共同参画社会推進の機運が醸成される。 また、就労相談会は、女性の就労に関して情報提供を行うことで、女性活躍につながる学びの場となった。
------------	--